

モニタリング結果報告書 (平成27年度)

1. 施設概要

| | | | |
|------------|---|-------|-------|
| 施設名 | 境川遊水地公園 | | |
| 所在地 | 横浜市戸塚区俣野町・泉区下飯田町・藤沢市今田 | | |
| サイトURL | http://kanagawa-park.or.jp/sakaigawa/ | | |
| 根拠条例 | 神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号) | | |
| 設置目的(設置時期) | 公共の福祉の増進(平成19年8月) | | |
| 指定管理者名 | 公益財団法人 神奈川県公園協会 | | |
| 指定期間 | H27. 4. 1～H32. 3. 31 | 施設所管課 | 都市公園課 |

2. 総合的な評価

| 総合的な評価の理由と今後の対応 | |
|--|--|
| <p>利用状況がA、利用者の満足度及び収支状況がSとなったことから3項目評価はS評価となった。今後も遊水地機能の保全を基本としつつ、整備中の拡大区域の将来管理を視野に入れ、自然・スポーツ・交流をテーマに、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p> | |
| <p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 提案に基づいて 自然環境の保全活用、スポーツや交流を通じた地域づくり等の事業を実施し、実績をあげた。また、遊水地として一時的に水没させた有料施設の清掃・維持管理を県とともにやり、早期の利用再開に努めた。</p> <p>◆利用状況 利用者数が目標対比増減率で3.2%のプラスとなったためA評価となった。</p> <p>◆利用者の満足度 上位2段階の回答割合が91%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 植物管理の発注方法を含めた実施方法を見直した結果、収支差額は7%のプラスとなったためS評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 施設に係る要望については土木事務所に伝えるとともに利用を巡るトラブルについては真摯に対応した。</p> <p>◆事故・不祥事 木杭のフックによる事故が発生したため、類似箇所をすべて点検等を行うとともに巡視を強化するなど適切に対応した。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> | |

| | |
|-------|--|
| 3項目評価 | S：極めて良好 A：良好 B：一部改善が必要 C：抜本的な改善が必要 ※3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう |
| S | |

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

| | | |
|-------------------------|--------------|----------------------|
| 月例業務報告 確認 | 遅滞・特記事項があった月 | 特記事項または遅滞があった場合はその理由 |
| | なし | |
| 現場確認 | 実施日 | 特記すべき事項があった場合はその内容 |
| | 半年に1回程度 | |
| 随時モニタリングにおける指導・改善勧告等の有無 | 有・ 無 | 指導・改善勧告等の内容 |

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

| 事業計画の提案内容 | 実施状況等 | 実施状況に関するコメント |
|--|---|--------------|
| ■遊水地機能の確保を優先に考えた管理 ○遊水地機能の確実な確保 ○河川水流入が予想される場合の利用者の安全確保 ○遊水地機能等の普及啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・遊水地機能を確実に確保するとともに河川水流入が予想される場合の利用者の安全確保を実施 ・遊水地機能等の普及啓発を実施 ・河川管理実務経験者を配置するとともに園内の利用制限の周知、工作物の事前撤去等を実施 | |
| ■都市の中の豊かな自然環境の保全・活用 ○大学等との協働によりビオトープの適正な保全 ○ビオトープ管理の人材育成 ○環境学習フィールドとしての利用促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学等との協働によりビオトープの適正な保全を実施。生物モニタリング調査を継続するとともにデータを蓄積し、維持管理計画へフィードバック ・ビオトープ管理の人材育成を実施 ・環境学習フィールドとしての利用促進を実施 | |
| ■利用者ニーズの開拓によるスポーツ施設の利用促進 ○健康・レクリエーション型スポーツメニューの提供 ○スポーツ施設の快適な利用環境の整備 ○新たな利用者向けの情報発信の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・初心者テニス教室、ウォーキング大会等、健康・レクリエーション型スポーツメニューを提供 ・環境にやさしい維持管理を行うとともに迅速な復旧等によりスポーツ施設の快適な利用環境を整備 ・新たな利用者向けの情報発信を充実 | |
| ■県の「未病を治すかながわ宣言」に賛同した取組 | <ul style="list-style-type: none"> ・県の「未病を治すかながわ宣言活動登録制度」へ登録するとともに公園の施設を活かした健康づくりに係るイベント等を実施 | |

[参考：自主事業]

| 事業計画の提案内容 | 実施状況等 |
|-----------|------------------------------|
| 売店の運営 | 繁忙期の週末に利用者ニーズに応えるケイタリングカーを運営 |
| 温水シャワー | 温水シャワー施設を運営 |

5. 利用状況

| 評価 | 《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。 |
|----|---|
| A | |

(公園全体)

| | 前々年度 | 前年度 | 平成27年度 |
|-------|---------|---------|---------|
| 利用者数※ | 232,974 | 239,165 | 247,640 |
| 対前年度比 | | 102.7% | 103.5% |
| 目標値 | 238,000 | 238,000 | 240,000 |
| 目標達成率 | 97.9% | 100.5% | 103.2% |

目標値の設定根拠： 前年度、前々年度：平成22年度実績の95%
平成27年度：提案書記載目標値

利用者数の算出方法（対象）： 施設利用者数及び目視の計数より推計

[参考：最大利用可能人数／年]

| | | | | | | 合計 |
|----------|---|---|---|---|---|----|
| 定員 | | | | | | |
| 年間利用可能日数 | | | | | | |
| 最大人数※ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 稼働率 | % | % | % | % | % | |

※ 原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

6. 利用者の満足度

| | |
|----|---|
| 評価 | <<評価の目安>> 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満 ※評価は施設としての総合的評価の「満足」回答割合で行う |
| S | |

| | | |
|------------|---------------------|---|
| 満足度調査の実施内容 | 協定に定めた調査内容 | 実施結果と分析 |
| | 県により休日4回、平日4回の計8回調査 | 指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に利用者が高い満足度を得ている。 |

[施設としての総合的評価]

質問内容 公園の管理運営状況を総合的に見るといかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 165 / 165 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

| | 満足 | どちらか といえば 満足 | どちら でもない | どちらか といえば 不満 | 不満 | 合計 | 満足、不満に回答があつた 場合はその理由 |
|---------------------|--------|--------------------|-------------|--------------------|---------|-----|-------------------------|
| 施設としての総合的 評価の回答数 | 120 | 30 | 9 | 5 | 0 | 164 | 広い公園なのに、掃除が行き届いている。 |
| 回答率 | 73.2% | 18.3% | 5.5% | 3.0% | | | |
| 前年度の 回答数 | 106 | 45 | 5 | 2 | 0 | 158 | |
| 前年度回答率 | 67.1% | 28.5% | 3.2% | 1.3% | | | |
| 回答率の 対前年度比 | 109.1% | 64.2% | 173.4% | 240.9% | #VALUE! | | |

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：職員の対応状況]

質問内容 公園スタッフの対応はいかがでしたか？

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数/配布数 165 / 165 = 100.0%

配布(サンプル)対象 公園利用者

| | 満足 | どちらか といえば 満足 | どちら でもない | どちらか といえば 不満 | 不満 | 合計 | 満足、不満に回答があつた 場合はその理由 |
|-----------------|-------|--------------------|-------------|--------------------|---------|-----|-------------------------|
| 職員の対応状況の 回答数 | 55 | 7 | 78 | 2 | 0 | 142 | 気軽に声をかけてくれた |
| 回答率 | 38.7% | 4.9% | 54.9% | 1.4% | | | |
| 前年度の 回答数 | 68 | 21 | 3 | 2 | 0 | 94 | |
| 前年度回答率 | 72.3% | 22.3% | 3.2% | 2.1% | | | |
| 回答率の 対前年度比 | 53.5% | 22.1% | 1721.1% | 66.2% | #VALUE! | | |

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

[参考：その他]

| |
|--|
| |
|--|

7. 収支状況

| | |
|----|---|
| 評価 | 《評価の目安》 収支差額の当初予算額：0円の施設が該当 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマ イナスが生じている)：85%未満 |
| S | |

[指定管理業務]

(単位:千円)

| | | 収入の状況 | | | | 収入合計 | 支出の状況 | 収支の状況 | |
|------|------|--------|------|-------|----------|--------|--------|-------|---------------------|
| | | 指定管理料 | 利用料金 | その他収入 | その他収入の内訳 | | | 収支差額 | 収支差額の決算額/収支差額の当初予算額 |
| 前々年度 | 当初予算 | 80,850 | | | | 80,850 | 80,850 | 0 | 100.00% |
| | 決算 | 80,850 | | | | 80,850 | 78,692 | 2,158 | 102.74% |
| 前年度 | 当初予算 | 83,161 | | | | 83,161 | 83,161 | 0 | 100.00% |
| | 決算 | 83,161 | | | | 83,161 | 74,910 | 8,251 | 111.01% |
| 27年度 | 当初予算 | 81,850 | | 1,167 | 自販機1,167 | 83,017 | 83,017 | 0 | 100.00% |
| | 決算 | 81,850 | | 939 | 自販機939 | 82,789 | 77,625 | 5,164 | 106.65% |

※支出に納付金が含まれる場合、その内数

(単位:千円)

27年度 / 前年度 / 前々年度 /

<備考>

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

| 時期(年・月) | 金額(千円) | 工事箇所・内容(金額(千円)) |
|-------------|--------|-----------------|
| H27.4～H28.3 | 1,490 | 防球ネット改修(1,490) |

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 300千円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

| | 金額(千円) | 内容(金額(千円)) |
|----|--------|------------|
| 収入 | | |
| 支出 | | |
| 積立 | | |

8. 苦情・要望等

| 分野 | 報告件数 | 概要 | 対応状況 |
|-------|--------|---|--|
| 施設・設備 | 来園 5件 | ・日よげが欲しい、扉が反対側にも欲しい、樹名板等が欲しい ・テニスコート利用者に料金返納について十分説明したが、納付直後に返金を要求 | →意見として受け取り土木等に伝えた →收拾がつかないため例外的に返金した。現在、今後類似の事例が発生した際の対応を検討中。 |
| | 件 | | |
| 職員対応 | 来園 2件 | ・多目的グラウンド(有料施設)のトラックを予約なしで使用していた利用者への声掛けに対する苦情 ・流れに犬を入れていた利用者に対する注意に係る苦情 | →対応等を説明 |
| | 件 | | |
| 事業内容 | 件 | | |
| | 件 | | |
| その他 | 来園 1件 | ・駐車場運営等に係る苦情 ・喫煙に係る苦情 | →対応等を説明 →掲示を強化 |
| | 電話 1件 | | |
| | メール 2件 | | |

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

| 発生日 | 事故等の概要 | 原因・問題点 | ①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等) ②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等) ③責任の所在及び現在の状況 |
|-----|--|-------------------------------|--|
| 7月 | 7月、少年野球で利用していた小学生が、グラウンドをランニング中に、ネットを留めるフックに引っ掛かり、右上腕部を裂傷した。 | フックの状況を含め、施設の状況確認が行き届いていなかった。 | ①フックを補修するとともに同様のフックを再点検した。(応急手当等は主催者が対応) ②随時モニタリング等は実施していない。 |

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

10. 労働環境の確保に係る取組状況

| 確認項目 | 指摘事項の有無 | 備考 |
|-----------|---------|----|
| 法令に基づく手続き | 無 | |
| 職員の配置体制 | 無 | |
| 労働時間 | 無 | |
| 職場環境 | 無 | |

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。